

## 実りの秋 Part 2 ～授業公開 交流授業～

校長 細谷 直

### ◇ はじめに

2021年（令和3年）も間もなく終わりを告げようとしています。今年も、新型コロナウイルスの感染状況に一喜一憂しつつ、感染予防対策、感染拡大防止対策をしながらではありますが、生徒たちは明るく、前向きに中学校生活を過ごしてきました。もう少しこのような生活が続きそうですが、来年もこれまでの経験を生かしながら、生徒たちの達成感、充実感につながるような教育活動を、先生も生徒もみんなで知恵を出し合いながら進めていきたいと考えています。

10月～12月は、次のようにたくさんの授業公開や交流授業がありました。先生方は改めて自分の授業を見直す機会になりましたし、生徒たちもたくさんの方々から授業を見られる中で、少し緊張しながらも学習を深めることができたのではないかと思います。いくつか紹介したいと思います。

・秋田市教育委員会学校訪問	10月20日
・小学生体験入学	11月2日
・学校運営協議会	11月5日
・指導主事学校訪問	11月8日
・秋田公立美大校体験実習	11月10日
・県特別活動研究協議会	11月12日
・統合に向けての交流授業	12月8日
・1, 2年PTA授業参観	12月17日

### ○小学生体験入学

153名の小学6年生が中学校体験に訪れました。例年は授業を参観してもらっただけでしたが、今年度は国語、数学、英語、理科、社会、家庭の6教科の中から、子どもたちに受けたい授業の希望を聞いて、中学校の先生方が実際に授業をしました。先生方も教科の魅力を小学生に感じてもらおうと様々な工夫をしていました。教科担任制に変わる中学校の授業の雰囲気を、少しでも感じ取ってもらえたのではないかと思います。新たな秋田西中をつくっていくメ

ンバーとして4月に入学してくるのを、今から楽しみに待っています。



【数学お手伝い（女バス）】



【理科室で実験】

### ○県特別活動研究協議会

全県から集まった先生方や西中の先生方の前で、2年4組の生徒たちが授業を公開しました。担任の池端晋征先生の指導のもと、進路を決定するときにどんなことが大切かを考える授業でした。一人一人が自分の役割を自覚して話し合いを進め、的確にまとめたグループ活動や、その結果をみんなの前で発表するときの堂々とした態度など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。是非、一人一人の今後の進路選択に生かしてほしいと思っています。



【多くの先生方に囲まれて】



【グループの発表】

### ○統合に向けた交流授業

令和5年4月からの豊岩中、下浜中との統合を見据えて、1年生の交流授業を行いました。1年3組、鈴木良弘先生の国語の授業で、学校混合のグループで百人一首の学習に取り組みました。和やかなムードの中、楽しそうに活動していました。3年生になった時に一緒に生活することになるメンバーです。みんなが仲良く中学校生活を送ることができるよう、今後も少しずつ交流を深めていきたいと考えています。



【1階に移った図書館で】



【制服の違う2人】

## 学校運営協議会

11月5日(金)、第2回学校運営協議会を開催しました。最初に授業を参観していただきましたが、元気にあいさつをし、意欲的に学習に取り組んでいる姿勢から、「子どもは地域の宝、地域と学校で同じ目標を共有し、共に未来を担う子どもたちを育てていかなければならない」とのご意見をいただきました。続いて行った協議会では、本校のキャリア教育、学校行事、生徒の地域での様子、令和5年度の学校統合、令和6年度の創立60周年等、多岐にわたり活発に意見が交わされました。

## 生徒の活動・活躍

### 各種入賞一覧

#### 【卓球】

- ・市秋季大会  
令和3年10月16日(土)～17日(日)  
男子団体戦 優勝  
個人戦第3位 大島良太さん(1年)
- ・県秋季大会  
令和3年11月13日(土)～14日(日)  
能代市総合体育館  
男子  
団体戦 準優勝  
1回戦 秋田西3-1 十和田  
2回戦 秋田西3-2 西仙北  
準決勝 秋田西3-1 湯沢北  
決勝 秋田西0-3 本荘南  
個人戦 ベスト8 大島良太さん(1年)
- ・第59回石井旗争奪秋田県中学校卓球大会  
男子団体 第2位

#### 【バレーボール】

- ・市民スポーツ祭中学校 Bブロック第1位

#### 【ソフトボール】

- ・市民スポーツ祭中学校 第3位

#### 【ソフトテニス】

- ・第25回市中学校1年生大会 第3位  
高貝泰志・関谷煌斗 ペア

#### 【令和3年度 中学生「税についての作文」】

- ・秋田南地区納税貯蓄組合連合会会長賞  
3年1組 佐々木崇登さん  
3年3組 腰山穂花さん
- ・秋田南地区納税貯蓄組合連合会優秀賞  
3年2組 田口咲樹さん  
3年3組 鈴木真陽さん

#### 【歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール】

- 優秀賞 3年3組 鈴木里朋さん

## 後期生徒会の活動

後期生徒会任命式、総会を経て、スローガン「Shining smile~1人1人の輝く笑顔のために」のもと、寒さに負けず熱い活動を展開しています。この後期生徒会スローガンは、生徒会長、石田優斗さんの「1人1人が笑顔になれる学校」という思いが西中生1人1人に届き、全校生徒により承認されました。2年生は、3年生からの助言をもらいながら、1年生をリードして生徒会活動を充実させています。



### ○あいさつ運動

保護者アンケートでも高い評価をいただいた「あいさつ運動」が行われました。「あいさつ運動強化期間」を設け学級毎に取り組みました。



### ○落ち葉清掃

環境委員会の企画で行われました。これまでも生徒会の呼びかけに応じて、部活動や有志で取り組んでいる姿が見られました。こうした自発的な取組が至る所で見られるよう、生徒会活動の充実を目指します。



### ○生活標語コンテスト

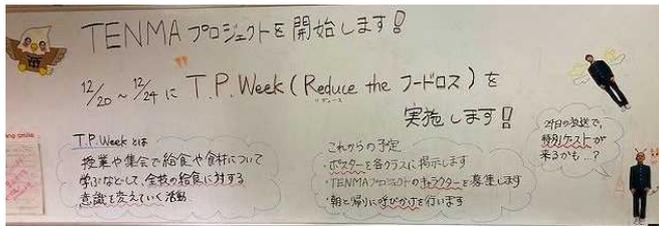
生活委員会が募集した生活標語コンテストの最優秀賞を紹介します。



### <最優秀賞>

- 1年生 佐藤心絆 さん  
「おはよう」は 笑顔の花の 種になる
- 2年生 塚田瑞菜 さん  
「おはよう」で 始まる朝の 心のリレー
- 3年生 佐々木誇太郎 さん  
一度出た 言葉は二度と 戻らない  
優しい言葉 広げよう

## ○様々なプロジェクト始動



SDGs への取組にもなりますが、フードロスについて考えを深めるプロジェクトがスタートしました。これは学習指導要領に明記されている「持続可能な社会の創り手」となるべく「Think globally and act locally!」に基づいた主体的な取組です。こうした取組を充実させることによって以下のような育成が図れると考えます。

- ①人権、平和、男女平等、多様性を尊重することができる人
- ②身近なことから世界のことまで、持続可能な暮らしの観点から課題とそのつながりを探究できる人
- ③地球規模の共生社会づくりのために、地球社会の一人として、責任をもって様々な人々と協働しながら地球的課題の解決に向けて行動できる人

今後の生徒会活動から目が離せません。2022年の生徒会活動に期待も高まります。

## 中学生サミット2021



市内中学校の生徒会会長、副会長が一堂に会しサミットが開催されています。今回は、「西中ネット利用5か条」のような、SNS利用等に関する全市共通ルールの見直しについて協議されました。「全市共通ルールをもとに各家庭でルールを決める」という結論に至りましたが、西中でも再度、5か条の見直しを図り、効果的なルール作りの協議を重ねているところです。



## 地域企業ガイダンス

10月14日(木)、本校において「地域企業ガイダンス」を行いました。これは、総合的な学習の時間に、以下の4点を目的として開催したものです。

- ①秋田県のいろいろな業種の企業が、どのような活動をしているのかを、体験等を通して楽しみながら学ぶ。
- ②様々な仕事に触れることで「働くこと」について興味・関心を持つ。
- ③必要な資格や適正があることを知り、新たな視点から自分の進路について考える。
- ④秋田の企業についての学習を通して、ふるさと秋田の特色や課題について気付く。

今年度は、コロナ禍の中、18の企業・事業所の方々にご協力いただき、講話をしていただきました。多くの違う価値観、世代、立場の人と関わる体験活動は、生徒たちの学びをより深く、より豊かにしてくれます。今後も地域、地元企業の皆様のご協力を得ながら、この「企業ガイダンス」を充実させていきたいと考えています。

### 【地域企業ガイダンス 参加企業一覧】

- 佐々木建築(株)
- 秋田酒造(株)
- 秋田銀行
- トヨタカローラ秋田(株)
- 東北電力(株) 秋田支店
- (株)板橋組
- 医療法人正和会
- (株)さくら技研
- いなふく米菓(株)
- (株)ALSOCK秋田
- (株)寒風
- (株)プレステージコアソリューション
- (株)秋田読売IS
- (株)グランドデザイン
- (株)あきたタウン情報
- 東部ガス(株) 秋田支社
- (株)ナイス 本部
- NPO 法人にこっと秋田 (順不同 敬称略)

## 【参加した生徒の感想から】



○様々な企業の方々の話を聞いて改めて分かったことは、どの企業も人に喜んでもらうために働いていることです。4つの会社のやりがいを聞いても、「お客様に感謝の言葉をもらったときにやりがいを感じる」ということを言っていました。いつも母や父がどんな気持ちで働いているのかあまり考えたことがありませんでしたが、この機会にもっと仕事（働くこと）について目を向けてみようと思います。私の将来の夢は、自分の「得意」を生かしたものにしようと思っていましたが、4つの会社の方々の話を聞いて、もっと幅広くたくさんの企業を見て、自分の将来の夢を見つけたいです。人に喜んでもらえるために、今後の学校生活を日々頑張っていきます。



○私は今回の企業ガイダンスに参加して、どの企業の方もたくさんの人々の信頼に応える、常に相手の気持ちになって行動できるように一生懸命努力していると感じました。働くということは自分のため、生活していくためだけにあるのではなく、この世の中にいるたくさんの人を喜ばせる・幸せにするという役割もあるということを学ぶことができました。

私も将来、世の中のたくさんの人々を喜ばせる・幸せにする、また、人々の信頼に応える・相手の気持ちになって行動できる人になれるよう頑張りたいです。



○今回のガイダンスでいろいろな職業を学ぶことができました。お話を下さった方たちの、お客様への愛や地域への愛が伝わりました。私は将来「都会で仕事してみたい」と思っていたのですが、「秋田に残りたい」という気持ちも強まりました。お話を下さった方々は、楽しそうにお話をされていて、将来の仕事について不安でしたが、自分の好きな仕事に就くと毎日が楽しいんだなど知ることができ、将来に希望が持てるようになりました。また、お話を下さった方たちはとても輝いていたので、私もこういう大人になりたいと思いました。



○企業の方々は、自分たちのために働くことはもちろん、社会全体のために働いていると感じました。私たちの身のまわりの困ったことや不便なことを見つけ、快適に安心して暮らせるようにと頑張っている人がいるから、今とても楽しく過ごせているのだと思いました。私たちが不自由のない生活ができてるのは、働く人たちが社会全体をよりよくするために仕事をしているからだと改めて思いました。

## 各種募金活動への協力

10月18日(月)～22日(金)の期間、市PTA連合会「1円玉福祉募金運動」を行いました。保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、本校では **12,076円** が集まり、市PTA連合会を通して市内の児童養護施設へお届けしました。

また、11月1日(月)～5日(金)に行った「赤い羽根共同募金」では **18,098円** が寄せられ、生徒会執行部が新屋地区社会福祉協議会にお届けしました。

ご協力ありがとうございました。

## 2022年1月・2月の予定

### 1 月

- 4日(火) 3年実力テスト⑦
- 5日(水) リーダー研修会
- 6日(木) 三者面談～13日(木)  
県児童生徒美術展～10日
- 11日(火) 確認テスト
- 19日(水) 各種委員会
- 20日(木) 下浜中学校1年生との交流授業
- 21日(金) 学校保健委員会 16:00～16:45
- 27日(木) 公立高校前期選抜

### 2 月

- 1日(火) 3年実力テスト⑧
- 3日(木) 入学説明会
- 4日(金) 公立高校前期選抜合格発表
- 7日(月) 時間割Ⅲ期スタート
- 8日(火) 質問教室
- 9日(水) 質問教室
- 10日(木) 定期テストⅣ
- 18日(金) 学年・学級PTA
- 24日(木) 各種委員会

ホームページ、リニューアルして随時更新しております。是非ご覧ください。

## R3保護者アンケート結果・分析

### ○アンケートの目的

今年度の本校の教育活動や職員の取組や指導についてのご意見、ご要望等をお聞きして、その内容をよく検討するなど、今後の西中教育の改善に生かすために保護者の皆様に質問用紙を配付して回答いただきました。

また、回答いただいた内容によっては生徒や保護者の個別の状況に配慮し、速やかな対応が必要な場合も想定されることから回答者名を記名していただく形式で実施いたしました。

・ 調査期間	令和3年11/26日(金)～12/3日(金)
・ 対象	秋田西中学校保護者
・ 回答者数	1年 153名(97.5%)
	2年 128名(92.1%)
	3年 122名(92.4%)
	全校 403名(94.2%)
	[昨年度89.0%]

### ○集計結果とグラフ

本校の教育活動や職員の取組について、各調査項目に「よい」「だいたいよい」「少し不十分」「不十分」「分からない」の5段階評価で回答していただきました。グラフは、「肯定的」「よい」「だいたいよい」、「否定的」「少し不十分」「不十分」、「分からない」の三つに分類して示しています。数値はパーセンテージで、四捨五入していますので、合計しても100%にならない場合があります。

図1 学校経営

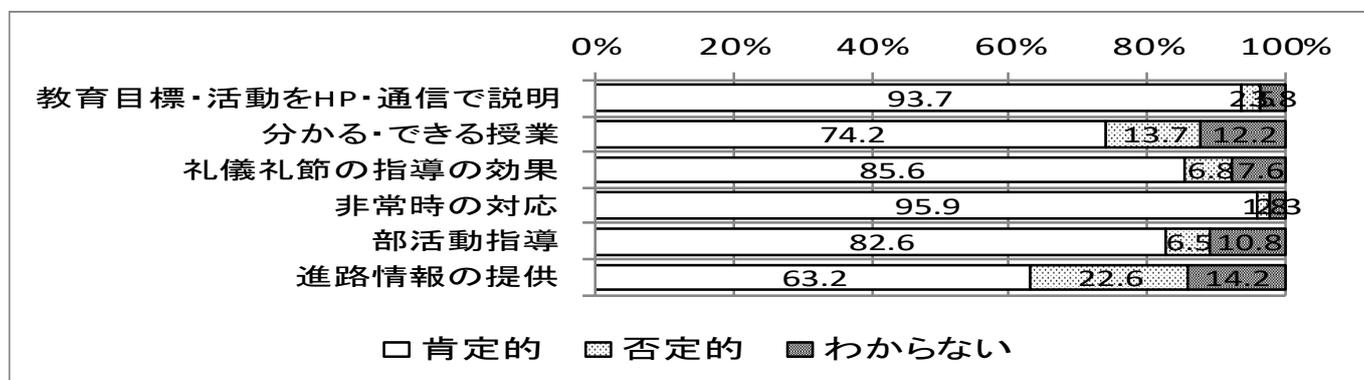


図1は、学校経営全般に関する項目です。自由記述にもありましたが、コロナ禍にあって活動の様子を直接見ていただけない分、ホームページに「各学年の部屋」を設け、より生徒たちの様子が伝わるように改善しました。そのおかげもありアクセス数も順調に伸びています。今後も丁寧な情報発信を心掛けていきます。「分かる・できる授業」の肯定的な割合は74.2%と、他項目に比べ低くなっています。基礎・基本の定着のための手立てについて再検討し、学びへの意欲を喚起する課題提示、個別最適な学びを目指し、研修と実践を積み重ねていきます。引き続き、ご家庭での「家庭学習の手引き」を活用した予習・復習、分からない点の放課後の個別対応へのご理解とご協力をお願いいたします。「進路情報の提供」については、自由記述にもより多くの情報提供を求める声がありました。生徒の目に触れている進路コーナーはとても充実していると感じますが、保護者の皆様にも届くよう各種通信やホームページを通して積極的な情報発信に努めてまいります。

図2 学校の取組

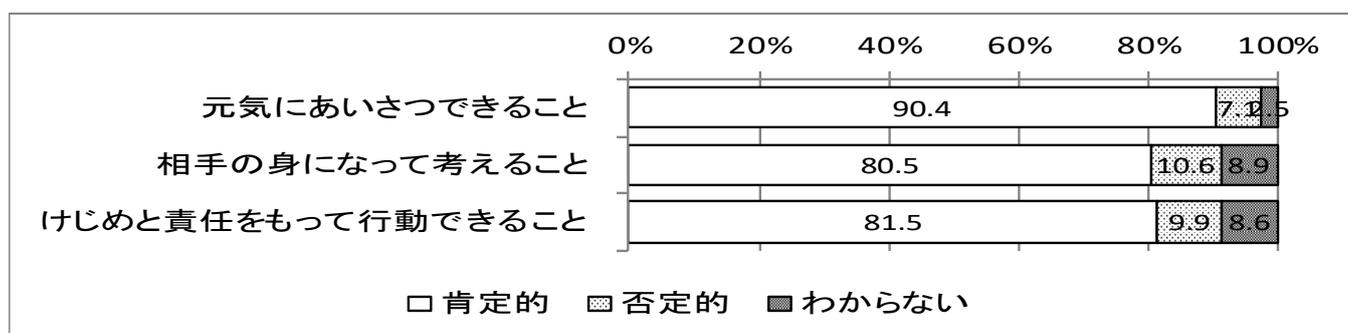


図2の、「相手の身になって考えること」については、昨年から5.4ポイント、「けじめと責任」についても1.6ポイント評価を上げています。引き続き、礼儀・礼節の指導を重視しながら、様々な教育活動、場面において、生徒たちの自己決定の場を設け、自己存在感を高めるとともに共感的な人間関係を育むことができるよう努めてまいります。

図3 職員の対応

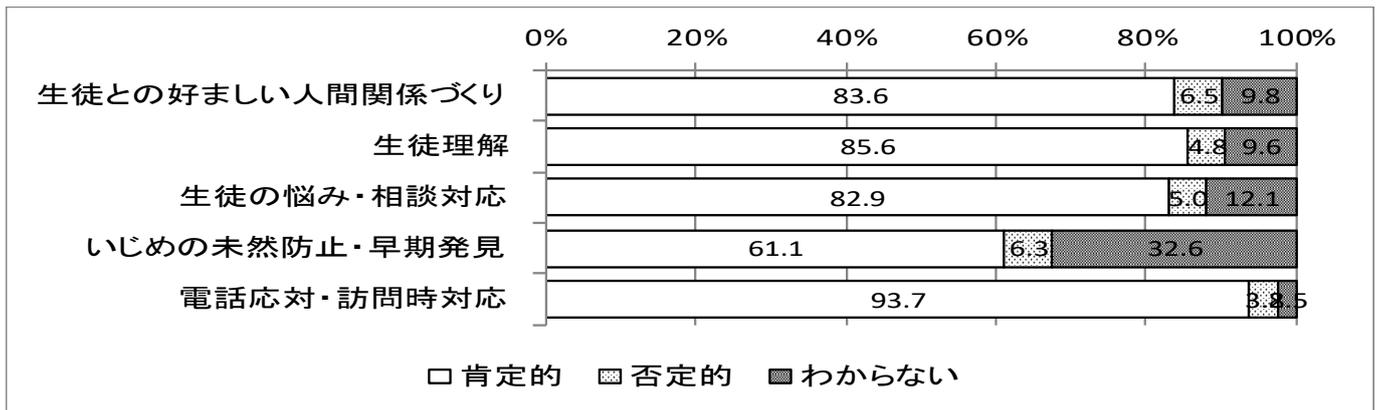
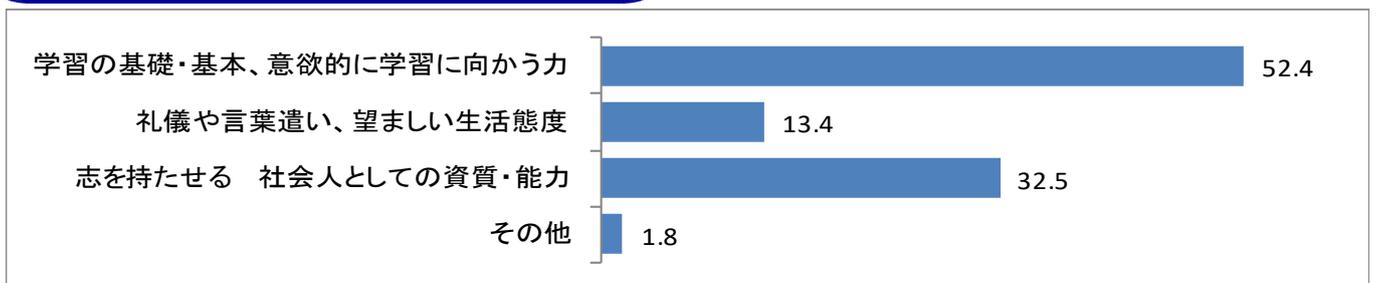


図3は、職員の対応に関する項目です。昨年度よりも「生徒理解に努めている」、「生徒の悩み・相談への親身な対応」が5～7ポイントほど向上するなど高く評価していただいている一方、いじめへの対応については昨年度よりも向上しているものの、他項目と比べ低い数値となっています。また、更なる教職員と生徒の信頼関係の構築を望む声もありました。働き方改革への理解を得ながら業務の見直しを進め、生徒と向き合う時間を増やし、直接的なコミュニケーションを図りながら、いじめの早期発見、未然防止に努めてまいります。また、道徳科を始め、学校生活のすべての場面で「豊かな人間性」の涵養に努め、あらゆる他者を価値のある存在として尊重できる生徒の育成を目指します。

図4 学校で最も取り組んでほしい指導



「分かる・できる授業」の数値を裏付けるかのように図4にあるとおり、最も取り組んでほしい項目が「基礎・基本、学習に向かう力」となっています。授業で示される予習復習のポイントの周知、再テスト、放課後の個別対応の充実を図ります。前述したように「分かった・できた」を子どもたちが実感することができるような授業の実践に努め、基礎・基本の定着、意欲的に学習に向かう力を身に付けられるよう努めてまいります。

～自由記述欄から～

生徒の姿や学校行事、部活動などについて、よい点や改善を要する点を記入していただきました。よい点として、気持ちのよいあいさつ、部活動への取組、礼儀・礼節の指導について多くの記載がありました。これらを自信と誇りにして、更なるレベルアップを目指してまいります。

複数寄せられていた改善点、要望についてお答えします。個別にいただいたご要望についてはそれぞれに対応しておりますが、お気づきの点等ございましたら学校にご連絡いただきますようお願いいたします。

- 登下校時の荷物については、今年度から、全ての教科書、資料集、ワークを置いていってよいこととしております。家庭で学習するのに必要な物については、自分の計画で持ち帰ることとしています。教室にはカラーボックスを準備し、一人一つの収納スペースを確保しております。通学の負担を減らし、身体への影響や事故防止に努めておりますのでご理解の程宜しく申し上げます。お気づきの点があれば学校へご連絡願います。
- 今年度も、登下校時の歩き方のマナーの悪さや、寄り道などの指摘がありました。これまでも、生徒指導日より、学級指導、集会等で指導をしておりますが、「子どもは地域の宝」との声もいただいておりますので、家庭、地域のご協力をいただき、学校との緊密な連携を図りながら、より深く一人一人の心に響くような指導を心がけてまいります。一層のご協力をお願いいたします。

他に、SNSの利用の仕方について心配されている声が寄せられました。生徒会で定めた利用ルールや生徒指導部報等をご確認していただくとともに、学校でも継続して指導・注意喚起してまいります。トラブルを抱えていると思われるときは遠慮なく学校へ連絡をお願いいたします。